

令和5年度事業報告について
(資料編)

信州健康ゼロエネ住宅

普及促進部会

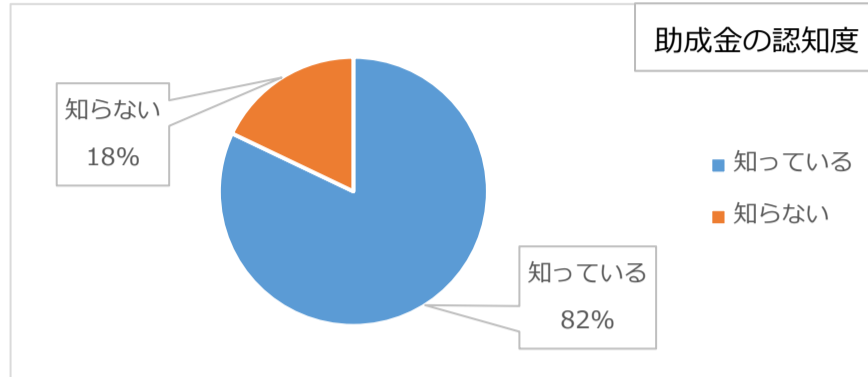
信州健康ゼロエネ住宅普及促進に関する調査の結果

長野県 建設部 建築住宅課

回答数 : 67

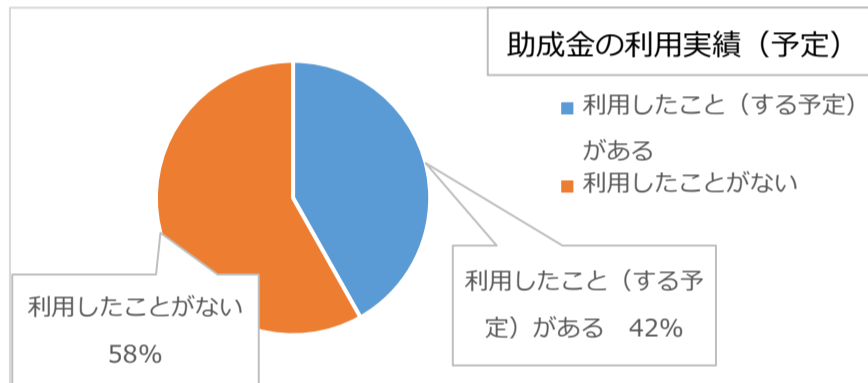
問1 信州健康ゼロエネ住宅助成金の認知について

知っている 55 ⇒問2へ進む
知らない 12



問2 信州健康ゼロエネ住宅助成金の利用について

1. 利用したこと（する予定）がある 23 ⇒問3へ進む。
2. 利用したことがない 32

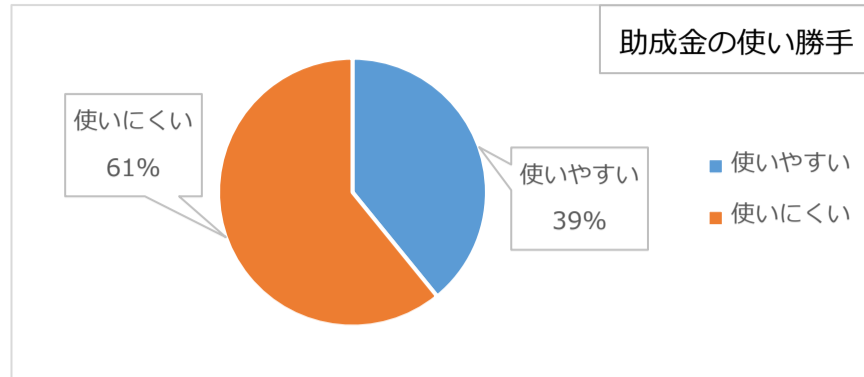


利用したことがない理由（自由記載）

- ・対象物件がない。
- ・お客様の周知が少ないため、より周知されている補助金の活用になっている。
- ・県産材の使用制限により、価格への転嫁が大きい。結果として、お客様への負担が増してしまい、市場競争力の低下を招く。
- ・手続きが煩雑。また、手数料を設計料に反映できない。
- ・建築費のUP(補助金の枠内で収まらない)
- ・当該地域でゼロエネ住宅が未だ普及しておらず、工事費の高騰も相まって、施主が予算アップは難しく、ゼロエネ住宅の建築希望には至らないのが現状です。
- ・建築費が高くなりすぎて使用できない。また、要件や手続きが煩雑で利用をしようとは思えない。
- ・近年、国による補助制度が充実しており(こどもみらい・こどもエコなど)、そちらの制度の方が要件のハードルが低く、申請も簡単かつ申請手続きも充実しており、わかりやすく、補助額も多い。県の補助に国の予算が充当されている以上、国の補助利用が優先される。
- ・対象となる住宅着工件数が少ない。
- ・偶々、利用できる住宅設計の機会がなかったため。
- ・最低の基準については基本額が少なく、その他の補助金を活用したほうが助成金額が多い。
- ・知ってはいるけど細かい内容まで理解していないので。
- ・条件がきびしすぎる
- ・顧客からの要望もない
- ・要件を満たしてもかなりの高額になる、補助金が少ない。
- ・補助額の割に満たすことが多いと感じる。零細企業には、ハードルが高いと思う。大手志向である。

問3 信州健康ゼロエネ住宅助成金の使い勝手について

- 1. 使いやすい 9
- 2. 使いにくい 14



使いにくい理由（自由記載）

- ・申請の際、BELS証明の添付をもって他の書類添付を省略できないか。
- ・申請（書類の記入等）をもう少し簡易にするなど改善が必要かと思えます。
- ・県産材の活用が難しい。
- ・県産材活用必須なので、弊社のほとんどのブランドが県産材(無垢材)を使用する事で価格がアップしてしまう為、県産材(無垢材)に関心が低い方にとっては、上がった費用を助成金で補填するという考えは、積極的には採用されない事が多いかと思えます。
- ・既存建物の一部を残して、台所、浴室、便所を含む70㎡の増築をする場合、新築での申込みができない。
- ・電子申請ができない。（紙ベースではなく、PDFで提出することができればよい）
- ・助成を複合的にしないで、それぞれの助成が可能な単純にして頂きたい。
- ・エネルギー消費外皮計算などが不慣れなため、書類の整理に時間がかかり設計費用の負担分を考えなければならない。
- ・数量など（断熱、窓、県産材）を申請時に○～○内の様な出し方だと、資料を出しやすい。
- ・オプションで追加できる項目にして欲しい。

問4 信州健康ゼロエネ住宅助成金に対する要望について

(1) 新築要件

- ・要件のハードルが、他の補助制度に比べると高い。物価高の今、この要件で家を建てられる人は限られる。
- ・要件を満たすため、要件を証明するために手間・時間・コストがかかる。

(2) リフォーム要件

- ・大規模リフォームの場合最大100万は心もとない。
国交省の長期優良住宅化リフォーム並みの金額がほしいところ（250万・300万）

(3) 助成額

- ・県産材利用になると助成して頂くよりもかなり金額がUPしてしまう
- ・助成金額の選択項目部分の要件を増やして欲しい。

(4) 申請手続き

- ・年度単位の補助金で建築の時期によって申し込みが難しくなったり、予算がなくなる心配があるので、そういった物件への対応を調整してほしい。
- ・契約段階で、補助金額が確定している場合はほとんどない。その為、補助金額を契約書ないし見積書に記載することが大変難しい。そこら辺を見直して欲しい。
- ・申請に手間がかかりすぎる。
- ・申請手続きの簡略化。ゼロエネ住宅普及によるコストアップに見合った助成金。
- ・助成額と、性能にもう少し幅を設けて頂きたいです。最低基準でも決して低い数値ではないと思うのですが、推奨基準までとの差が大きすぎるように思います。
- ・以前の施主様での申請のほうが申請しやすい。
- ・各要件を証明するための性能値や書類がわかりにくい。
「環境負荷の低減と快適性を高次元で達成する基準←つまり、どのような基準？性能値でいくつ？」など。具体的な数字や性能値で表せるものは、数字で表してほしい。要件の達成基準が他にある場合は、その要件をわかりやすく掲載してほしい。
書類は記入例や書類例を、全て可視化できる形で掲示してほしい。
- ・設計者欄を設けてほしい。

(5) その他

- ・移住者の加算をもどして欲しい。
- ・伝統分野の規定が疑問（茅葺き、鉄平石、ナマコ壁）などダメだと聞いた。
- ・窓リノベなどにくらべ、提出書類が多い割に助成額が少ない。
- ・写真管理多すぎ。（中間検査すれば良い）
- ・太陽光、ペレットストーブ、薪ストーブが無いと申請できないのはゼロエネと謳っているのだから他の選択肢も必要ではないのか。

- 名称：ゼロカーボンミーティング IN 諏訪
- 日時：令和5年5月29日(木) 13:00~16:00
- 場所：茅野市民館 コンサートホール (ホワイエでの展示)
- 主催：長野県諏訪地域振興局、美しい環境づくり諏訪地域推進会議
- 参加方法：紹介パネル展示、周知チラシ配布
- 概要：イベント・パンフレット参照

50年後、100年後に振り返った時「今」が人類にとって転換期。だから…。

一緒に考えてみませんか ZERO CARBONと 諏訪のミライ



「諏訪の風土に調和したゼロカーボンを探求する」

地球温暖化は気候だけではなく私たちのライフスタイルまで変えてしまうでしょう。地球の温暖化を止めるには、一人ひとりが省エネルギーなどの取組を実践し、ゼロカーボンを目指すことが重要です。そのために今からできることを一緒に考えてみませんか。

ゼロカーボンミーティング in 諏訪 2023年 5月29日
【開場】13:00 【開演】13:30

場所/茅野市民館 コンサートホール
Tel:0266-82-8222

第1部 基調講演
13:45~14:50
●基調講演のテーマ
地域みんなが豊かになる本当の脱炭素のやり方を考えよう
住まいと地域を温める断熱・省エネと再生エネの上手な活かし方
前 真之先生

第2部 パネルディスカッション
15:00~16:00 県内学生も参加予定
●パネルディスカッションのテーマ
諏訪地域と調和した身近なゼロカーボンを考える
ファシリテーター
岩波 海亮さん 金井 亮一さん 宮坂 佐知子さん

【申し込み方法】
TEL.0266-57-2952
詳しくはサイトをご覧ください。

【オンライン配信】
5月29日(月) PM13:30~
お申し込みされた方に、URLをご連絡致します。

参加無料
どなたでもお気軽にご参加ください。

主催：長野県諏訪地域振興局 長野県諏訪市上川1-1644-10 TEL.0266-57-2952
美しい環境づくり諏訪地域推進会議
共催：茅野市 茅野市地球温暖化対策協議会 美サイクル茅野

ゼロカーボンとは？



企業や家庭が排出するCO₂(二酸化炭素)をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、森林等による「吸収量」を差し引いて排出量の合計を実質0にすることを言います。

ゼロカーボンへの取組はそれぞれ地域特性・風土に合った方法もあるはず。土地の恵みを活かし「心地よく住み続けたい諏訪」。“未来へ伝えていきたい諏訪”一緒に考えてみませんか。

※温室効果ガスにはフロン類、メタン、CO₂などがありますが、日本では排出量の約90%をCO₂が占めています。

出演者プロフィール

前 真之さん
昭和期生まれ。信州建設者。現職：信州大学工学部建築学科教授。准教授。専門分野「建築環境工学」
研究テーマ「住宅のエネルギー消費削減」
学生時代より35年ほど、住宅の省エネルギーを研究。断熱・換気・採暖・冷気配の最適化と省エネルギーを追求する。このための基礎的な研究と設計手法の開発に取り組んでいる。
経歴：1988年03月 第五大学工学部建築学科卒業
2004年03月 信州大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了
2003年03月 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程修了
学位論文「住宅のエネルギー消費削減」
学位論文「住宅のエネルギー消費削減」の件で岸野あゆみ氏・手塚幸雄氏と共同研究
2003年04月 日本建築学会特別研究員として建築研究所に勤務
2004年04月 独立行政法人建築研究所 副所長
2004年10月 信州大学大学院 建築学専攻 専攻長
2008年04月 退任
所属学会：日本建築学会、信州建築・衛生工学、日本太陽エネルギー学会

岩波 海亮さん
■スロアーク建築文化研究会 会長
■諏訪市建設委員会 顧問 (幹事長)
■信州大学建築学会 諏訪支部長
■諏訪市建設委員会 建設委員
■建設現場安全推進員
■株式会社 諏訪地域振興局 エイブレーション 副所長 名誉顧問 名誉会長

金井 亮一さん
■大野建設株式会社 代表取締役の企画・開発・営業に携わった後、2014年に野村三ツツ株式会社に入社
■建築情報研究会 発行する「アット」での編集
■在野エレクトロニクス 編集の編集も行う
■現在、新築・リフォームの現場での実務経験と現場での理解を深めている

宮坂 佐知子さん
■カラ・アット
■建築デザイナー
■一級建築士
■インテリアコーディネーター
■マンションヘルパー
■信州大学大学院 建築学専攻 専攻長
■信州大学 建築学専攻 専攻長
■信州大学 建築学専攻 専攻長

県内学生も参加予定

主催：長野県諏訪地域振興局 長野県諏訪市上川1-1644-10 TEL.0266-57-2952 美しい環境づくり諏訪地域推進会議
共催：茅野市 茅野市地球温暖化対策協議会 美サイクル茅野

■参加状況



- 名称：第10回信州住まいのわくわくフェア2023
- 日時：令和5年6月17日(土)、18日(日) 9:00~17:00
- 場所：長野市エムウェーブ
- 主催：信州・絆でつくる優良住宅の会（地域型住宅グリーン化事業グループ）
- 参加方法：紹介パネル展示、周知チラシ配布、助成金説明会、相談窓口



国土交通省地域型住宅グリーン化事業グループ
 主催：信州・絆でつくる優良住宅の会
 事務局・企画 | 木のある暮らし応援企業 株式会社 マルオカ | 長野県SDGs推進企業



■参加状況



- 名称：信州環境フェア 2023
- 日時：令和5年7月29日（土） 10:00～17:00
- 場所：長野市芸術館、長野市役所
- 主催：信州環境フェア実行委員会（構成団体はチラシ参照）
- 参加方法：紹介パネル展示、周知チラシ配布
- 概要：イベント・パンフレット参照

信州環境フェア 2023 **Action for ゼロカーボンフォーラム** 入場無料

2023 **7/29** 日 (会場) **長野市芸術館、長野市役所**
(長野市大字鶴賀緑町1613)

トークイベントは、YouTubeでライブ/アーカイブ配信いたします!

トークイベント/アクトスペース(3階) 12:00～17:00 [開場] 11:30

事前申込制/定員200名(自由席) ※定員になり次第締切 ★申し込みはこちらから▶

<p>◆環境保全活動功労者知事表彰 12:00～12:30</p> <p>◆基調講演 13:00～14:00 《信州大学農学部 准教授 伊藤 正賢 先生》 「二酸化炭素を食品やプラスチックに変える: カーボンサイクルの可能性」</p> <p>◆ゲストスピーカー 14:00～14:40 《スキー選手「ノルディック複合」(北信建設所所属) 渡部 暁斗 選手》 「個人アスリートとして温室効果ガス排出量実質ゼロに挑む」</p>	<p>◆事例・取組発表 14:55～17:00 《佐久平総合技術高等学校 食品加工部》 「カスを節節に!〜未来へ佐久酒粕プロジェクト」 《株式会社リホールディングス》 「H2水素による未来社会のパラダイムシフト」 隈山 恭男 氏 《株式会社帝国ホテル》 「上高地帝国ホテルのサステナビリティ推進」 総務部総務課SDGs推進担当課長 半石 理奈 氏</p> <p>※会場からのQ&Aを行いません。</p>
---	---

体験イベント/リハーサル室(B1階)・展示サロン(1階)

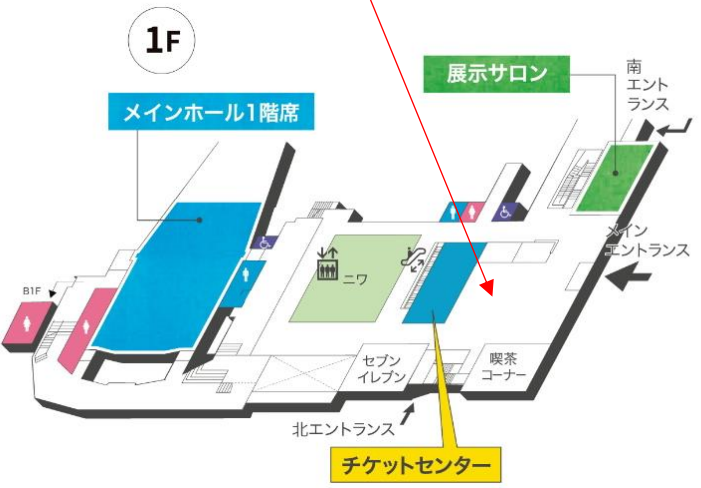
- ◆キッズサイエンス/リハーサル室(B1階)・展示サロン(1階)
10:30～16:00 科学的楽しさを体験や1作を通して、子どもたちに発信してもらいます。申込は6名未満
- ◆ダイナミック/リハーサル室(B1階)
ダイナミック1 夏休み特別企画 飲料×SDGs
〜ペーパーカップの再利用〜
10:30/12:30/14:00
事前申込制/各回定員16名 ※※※ 申し込みはこちら▶
- ◆B1階自動車むくむくエクスカー/リハーサル室(B1階)
「電気自動車でのドライブ」を体験してもらいます!
11:30/13:30/15:00
事前申込制/各回定員8名 ※※※ 申し込みはこちら▶

同時開催

- ◆2023エンカルフォラム in NAGANO
展示サロン(1階)、展示スペース(展示スペース)
主催/エンカルフォラム長野実行委員会

※会場、スケジュールは最新です。各参加者の持ち合わせ。

市民交流スペースの
長野県環境部展示スペースを活用



■参加状況



- 名 称：ながの環境フェア 2023
- 日 時：令和5年9月24日(日) 10:00~14:30
- 場 所：長野市リサイクルプラザ・サンマリーンながの
- 主 催：ながの環境フェア実行委員会（実行委員会構成団体はチラシ参照）
- 参加方法：紹介パネル展示、周知チラシ配布、缶バッジ作成体験・配布
- 概 要：イベント・パンフレット参照



参加状況



令和5年度 信州健康ゼロエネ住宅普及促進協議会 参加イベント

協議会事務局

- 名称：いいやま環境フェア 2023
- 日時：令和5年9月24日（日） 9：00～16：00
- 場所：飯山市文化交流館 なちゅら
- 主催：飯山市
- 参加方法：紹介パネル展示、周知チラシ配布、缶バッジ製作体験・配布、動画放映
- 概要：イベント・パンフレット参照

いいやま環境フェア 2023
 9/24日 9:00～16:00
 飯山市文化交流館 なちゅら

「毎月の電気料金が高くなった!!」「家の中、夏暑くて、冬寒い!」「燃料費も上がっている!」こんなお悩みの解決のきっかけになるかもしれません。

イベント内容

大ホール

- 道祖神太鼓 10:25-10:55
- フェアリーエンジェル歌唱ステージ 11:30-12:00
- パネルディスカッション 13:30-15:30

テーマ「豪雪地帯の脱炭素の取組について」

モデレーター……………大林 ミカ様
 (自営エネルギー制御 専業主婦)

前責之権……………竹内 昌雄様
 (東京大学 大学院工学系研究科 准教授)
 (東北芸術工科大学 デザイン工学部 教授)

パネラー……………江口 信行様
 (公社)長野県農産士会 会長
 高柳 宏章様
 (飯山市建設協会 建築協会 副会長)

ナカミチ

- 体験コーナー
 - 風船をつくらう! ■ 県産材のマイ箸づくり
 - オリジナルエコバック
 - 光るアルミ缶風車づくり
- 牛乳パックとトイレトペーパーの交換
- 来場者アンケートにご回答いただくと地元飲食店等の割引券をプレゼント

多目的1

- 住宅よろず相談 (省エネ (断熱)、耐震、防災、省エネ機器などの展示、相談窓口)
- 太陽光発電、LPガス、省エネ機器などの展示、相談窓口

駐車場

- 水素自動車、電気自動車等の展示

※会場内の無料WiFiが利用できません。ご了承ください。会場内は、情報の正確性を確保しご利用いただけます。近隣のスーパーへは駐車しやすいよう配慮いたします。

会場案内図

10:25-10:55 道祖神太鼓
 11:30-12:00 フェアリーエンジェル歌唱ステージ
 13:30-15:30 パネルディスカッション

住宅よろず相談
 9:00-16:00

体験コーナー
 10:00-12:30 風船をつくらう!
 14:00-16:00 オリジナルエコバックづくり

パネルディスカッション
 13:30-15:30

タイムスケジュール

タイムスケジュール	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
道祖神太鼓			09:50	10:55				
フェアリーエンジェル歌唱ステージ				11:30	12:00			
パネルディスカッション					13:30	15:30		
住宅よろず相談	09:00	16:00						
体験コーナー		10:00	12:30					
オリジナルエコバックづくり		14:00	16:00					
パネルディスカッション					13:30	15:30		
水素自動車、電気自動車等の展示							15:00	16:00

お問い合わせ
 飯山市健康ゼロエネ住宅普及促進協議会
 TEL 0269-67-0732(直通)
 FAX 0269-62-8127

参加状況



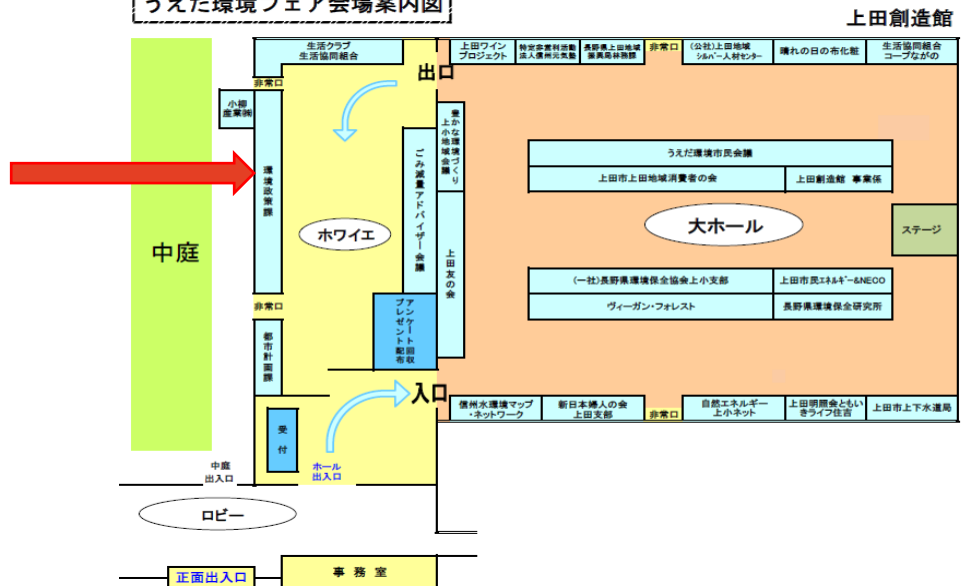
信州健康ゼロエネ住宅普及促進協議会 参加イベント

協議会事務局

- 名称：うえだ環境フェア 2023
「みんなの力でストップ！気候変動～見て、聞いて、今日から行動しよう！～」
- 日時：令和5年10月14日（土） 10:00～14:30
- 場所：上田創造館（上田市上田原 1640 番地）
- 主催：うえだ環境フェア実行委員会（事務局：上田市環境政策課）
- 参加方法：紹介パネル展示、周知チラシ配布、普及啓物品配布

うえだ環境フェア会場案内図

環境政策課スペースにパネル展示・チラシ等配置予定




- 名称：第31節 松本山雅FC VS AC長野パルセイロ
松本山雅FCホームタウンPRデー
- 日時：令和5年10月15日（日）10:00~12:00
- 場所：松本平広域公園総合球技場（サンプロアルウィン） ファンパーク
- 主催：松本山雅FC、松本市
- 参加方法：紹介パネル展示、周知チラシ配布、缶バッジ配布



■参加状況



- 名称：南信州環境メッセ 2023～リニアとともに地域がにぎわう環境先進地を目指して～
- 日時：令和5年10月28日(土)、29日(日) 10:00～16:00
- 場所：飯田市 エス・バード (飯田市座光寺 3349-1)
- 主催：南信州環境メッセ 2023 実行委員会 (実行委員会はチラシ参照)
- 参加方法：紹介パネル展示、周知チラシ配布、缶バッジ製作体験・配布

出展募集のご案内

南信州 環境メッセ2023

ゼロカーボン活動推進見本市

～リニアとともに地域がにぎわう環境先進地を目指して～

ゼロカーボン社会の実現に向け、環境技術や取組内容をPRませんか!!

2023.10/28(土)・29(日) 10:00～16:00
エス・バード (飯田市座光寺3349-1)
 オンライン配信により屋内・屋外の様子を中継も伝えます。

募集区分

- ① ブース出展者 (屋内・屋外)
- ② 飲食コーナー・キッチンカー出店者 (屋外)
- ③ 屋内ステージ・会議室又は屋外スペースを利用した発表者、体験・学習イベント実施者

出展メリット：●製品の紹介や取組内容をPR・商談 ●来場者に対面でPR ●ブース出展者間で交流・情報共有

2022年実績

11月 概2022年11月31日(日)01:00 開催 10:00～16:00

会場：エス・バード 飯田市座光寺3349-1(座光寺3349-1)

来場者数：約1,153人

YouTube視聴者数(集約)：約10,155人

主催者：南信州環境メッセ2023実行委員会
 南信州自然エネルギー普及協会、飯田環境共生推進協議会 /
 おひさま産エネエール株式会社、特定非営利活動法人いいたか電気エネルギーネット・山沢路 /
 飯田エプエム取送株式会社、公益財団法人南信州・飯田産業センター /
 飯田市 / 写真町 / 高木町
 南信州環境メッセ実行委員会事務局(南信州地域振興局 南信州(国)環境部)
〒920-0801 南信州地域振興局環境部庶務課 飯田駅前西1-1-1 2階 202号

出展について

地元企業の環境技術の発展による産業振興、産業人材育成を図るとともに、環境をテーマにした取組内容の紹介が、企業における環境技術の普及啓発や取組者、受注業者に対する最新技術・サービスの取組内容の紹介、物産販売や来客に関する相談、出展者同士の情報交換も行うことが出来ます。メッセ独自の楽しいイベントも企画しております。

区分	①ブース出展者(屋内・屋外) ②飲食コーナー・キッチンカー出店者(屋外) ③屋内ステージ・会議室又は屋外スペースを利用した発表者、体験・学習イベント実施者
出展(日)時間	1日2日 10時～16時(屋内・屋外) ※土曜(28)は2日目を原則としますが、状況により1日単位でも可能です。 上伊那・下伊那地域に事業所、営業所がある事業者、団体、または進学されている方 区分①a)自然エネルギー技術開発や調査機器等の利用推進など環境保全に取り組んでいる事業者 区分①b)ゼロカーボン社会の実現に向け環境関係に取り組んでいる団体、行政、学校等 区分②a)メッセの目的に沿って、地元経済、食品ロス削減、プラスチック資源の削減等の取組の取り組みを行い、出展において発注ごみを自ら処分できる事業者等、可能な範囲で、使用しているプラスチック製の物を紙(木)製とすることや、専任スタッフからの電力供給を受けることなどが紹介出来る方 区分③a)環境学習や普及啓発などゼロカーボン社会の実現に向けた取組している団体、行政、学校等で、発表や体験・学習イベントを開催したい者、学校等の活動やサークル等の活動を発表したい者 区分①～③共通:学芸、政治活動のいずれにも関係しない事業者、団体
料 率(日)料	区分①:215,500円(1区画) 区分②:無料 ※税込価格 区分③:1区内(約47区画):1区画2.5m×2.5m ※2区画未満 区分④:2区内(約12区画):1区画2.5m×2.5m×5m、テント1張り幅3.6m×奥行2.7m or幅5.4m×奥行3.6m
又 席	①2区画未満で希望の面積により調整 区分②:屋内(約12区画):1区画幅3.6m×奥行2.7m or キッチンカー幅3.0m×奥行5.0m(1台分) 区分③:屋内に限り1区画内スペース、会議室、屋外スペース利用 行政、NPO法人、ボランティア/団体、学校等で物産を伴わない場合など出展内容等により実行委員会が判断します。 (屋外出展は虫除けも必要)
出展料の免除	無料出展料 (区分①)
無料出展料 (区分②)	パーテーション(高さ1.8mで3方面)1式、 長机、椅子 社名表示板 幅60cm×高さ20cm 長机、椅子、パネル用フックの希望数は申込書に記入願います。 ※数に限りがあります。ご希望に添えない場合がございます。 区分③:1区画内スペース幅5m×5m テント1張り幅3.6m×奥行2.7m or幅5.4m×奥行3.6m、長机1台、椅子2脚、社名表示板 幅60cm×高さ20cm ※屋外スペース区画
無料出展料 (区分③)	社名表示板 幅60cm×高さ20cm ※屋外スペース区画 区分④:飲食コーナー・キッチンカー1区画 幅3.6m×奥行2.7m、長机1台、椅子2脚、社名表示板 幅60cm×高さ20cm キッチンカー1区画3.0m×奥行5.0m(1台分)、社名表示板 幅60cm×高さ20cm ※長机・椅子等持込可也。
費用について	屋内・屋外ともに電源の電源を利用可能な取組をお願いします。 屋内:床下又は天井から電源供給はケーブル(ケーブルのみ、化学物質の取組は対応不可) ※電源供給は別途となります。シタールの場合は必要経路を事前申込みの上、別途ご相談ください。 ※電源供給料1,760円 ・椅子1脚 550円
有料出展料 (区分④)	・長机1脚 1,100円 ・テント(2.7m×3.6m)1張 22,000円 ※特等は別途 ・テント(3.6m×5.4m)1張 27,500円 ※特等は別途 ・灯造ストロブ 4,950円、消火栓 4,400円 ・アルコール消毒液(300ml)1本 880円 ※特等価格
その他	無料出展料以外のものは出展(出)者が用意願います。なお、展示・取組に当たっては運送委託業者との打ち合わせをお願いいたします。 ブース出展(出)者、発表者の決定及び配置場所は、出展(出)内容、内容を勘案し、主催者が決定(8月末日)といたします。 申し込み者多数の場合につきましては、お断りする場合がございます。景況変動は屋外での出展(出)を中止する場合があります。

販売(営業)行為について

・会場内での全額現金は自己責任とします。
 ・現金販売は届出届の提出に主催者が認めた物品のみとします。
 ・飲食の提供は可能ですが、飲酒の提供はできません。また、必要機材等は各自出展(出)者でご用意ください。
 ・酒類を運搬し、発注したごみを必ず自ら処分してください。

ブース出展の申込方法

別紙出展(出)申込書に必要事項を記入し、**申込締切 8月10日(木)**までにQRコードからフォーム入力、FAX又はメールよりご提出ください。
 ※お申込み後、確認のためメール、FAX、電話のいずれかでもご連絡いただけます。お3日経過後もご返信が無い場合は、お断りさせていただきます。
 ※不附送料はお客様にお断りください。

①イベントについてのお問い合わせ先
南信州環境メッセ実行委員会事務局(南信州地域振興局環境課)
 TEL0265-53-0491 FAX0265-53-0497 E-mail: minamichi-kankyogosupref.nagan@nls.jp

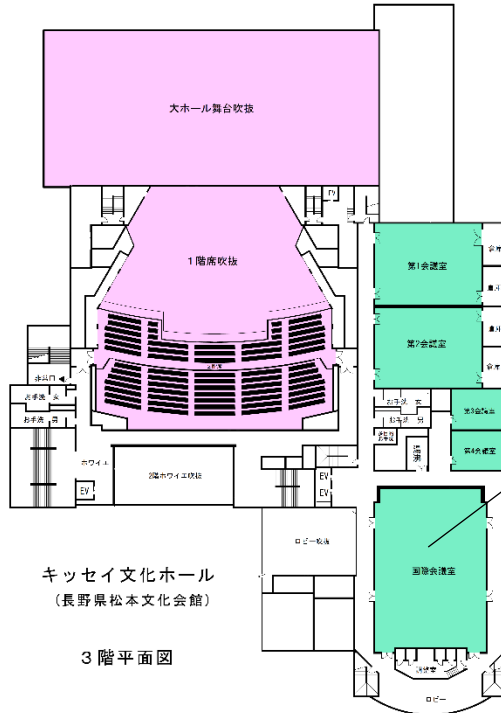
②出展(出)申込についてのお問い合わせ先
株式会社共立プランニング 南信支社 (南信州環境メッセ2023 運営受託業者): 網島苑
 TEL0265-48-0086 FAX0265-48-0087 E-mail: mskm22@kyoritz-p.co.jp

申込みはこちら

参加状況



- 名称：With WOOD！これからの木材活用セミナー、県産材製品展示・商談会
- 日時：令和5年11月29日（水）（展）10：30～17：00、（セ）13：00～16：30
- 場所：長野県松本文化会館（キッセイ文化ホール） 国際会議室
- 主催：長野県木材協同組合連合会、信州木材認証製品センター
- 参加方法：セミナー、周知パネル展示、チラシ配布



国際会議室にてセミナー、パネル展示実施

■ 概要：イベントパンフレット参照



日時 令和5年(2023年) 11月29日(水)
 セミナー 13:00～16:30 (受付 12:30～)
 展示・商談会 10:30～17:00 (開場 10:30～)
会場 長野県松本文化会館(キッセイ文化ホール) 国際会議室
 〒390-0311 松本市水渡 69-2 TEL:0263-34-7100 (Google マップ)

参加費：無料
 対象者：木材産調関係者、建築関係者、森林・林業関係者、自治体（林務・建築）職員等
 定員：100名（事前申込制）※定員になり次第終了

セミナー プログラム

時間	内容	講師
13:00～13:05	開会・あいさつ	
13:05～14:40	木造住宅等に関連する建築物省エネ法、建築基準法改正の影響について	一般社団法人JBN-全国工務店協会 理事 国土交通省 社会資本整備審議会 建築基準法改正の影 青木 哲也 氏
14:40～14:50	～ 休憩 ～	
14:50～15:50	住宅設計の経験を活かした、非住宅分野への国産材・地域材活用について	新井建築工房+設計同人 NEXT 代表 新井 優 氏
15:50～16:20	【地域材の活用事例発表】 木質構造のデザインと物件事例	信州ウッドコーディネーター 株式会社 木質構造ラボ 代表 北村 俊夫 氏

（主催）長野県木材協同組合連合会、信州木材認証製品センター
 （後援）長野県、信州健康ゼロエネ住宅普及促進協議会
 （一社）JBN-全国工務店協会、（一社）信州木造住宅協会

■ 申込方法
 県木連申込専用サイトで、11月27日(月)18時までに
 右のQRコード又は下記のURLからお申し込みください。
 ※定員になり次第終了いたします。
 URL: <https://kenmokuren.shinshu-kiraku.net/news/2023/202310-01.html>

■ 問合せ先
 長野県木材協同組合連合会
 TEL:026-226-1471 FAX:026-228-0580
 E-mail: nkenmokuren@shinshu-ken.jp
 HP: <https://kenmokuren.shinshu-kiraku.net/>



同時開催 県産材製品展示・商談会

県産材を使った様々な製品を展示します。実際に見て、手に取って、県内産製品の木のぬくもりと可能性に触れてみてください。

日時：令和5年(2023年) 11月29日(水) 10:30～17:00
会場：長野県松本文化会館(キッセイ文化ホール) 国際会議室

展示企業	主な展示製品
倉藤木材工業(株)	産松丸(信州産松ハイグレード集成材)、構造用集成材、燃工ウッド、薪など
征矢野産材(株)	『ここ HINOKI』 桧構造材・フローリング・ライディングなど
林友ハウス工業(株)	信州カラマツ外壁材「T&Tパネル」など
根羽村森林組合	JAS 構造材製品、SGEC COC 認証製品、木のスピーカー、木の布など
(福)アンサンブル会	長野県のひのきを利用した【ひのき畳床】、薪、岩火鉢など
ヒカウツジャパン(株)	熱処理木材「ヒカウツ」(カラマツ外壁材、アカマツデッキ材)など
長野県木材協同組合連合会 信州木材認証製品センター	信州カラマツ2×4材、接着重ね梁、信州木材認証製品、森林認証材等の紹介 杉の香りアロマ、木製玩具など

≪ キッセイ文化ホール 案内図 ≫

■ 状況



- 名称：松本城氷彫フェスティバル 2024
- 日時：令和6年1月28日（日） 10：00～15：00
- 場所：松本城公園
- 主催：松本城氷彫フェスティバル 2024 実行委員会
- 参加方法：紹介パネル展示、周知チラシ配布、缶バッジ配布



主催 城下町松本フェスタ組織委員会 【事務局：松本市観光プロモーション課】 松本城公園の案内図は こちらから

■参加状況



令和5年度 信州健康ゼロエネ住宅普及促進強化月間 見学会対象住宅 No.○

■ 事業者概要

- ・ 設計者 ○○設計
- ・ 施工者 ○○建設
- ・ 見学会担当者連絡先 ○○設計 ○○ TEL 000-0000-0000

見学会実施予定日

令和5年 月 日()

■ 住宅概要

- ・ 種別 新築 / リフォーム
- ・ 建築場所 ○○市 (地域区分 : ○地域)
- ・ 構造・階数 木造○階建て
- ・ 延べ面積 ○○ m²
- ・ 外皮性能の基準 ○○基準 (UA値○○)
- ・ 県産材使用量 構造材等 ○○ m³ / 仕上材 ○○ m²
- ・ 信州健康ゼロエネ住宅助成金の活用の有無 有・無

■ 外観写真・パース

※適宜、調整願います。

■ 内観写真・パース

※適宜、調整願います。

■ このゼロエネ住宅のおすすめ！

(例. 年間の光熱費想定が約〇〇円、エアコン1台で冷暖房可能 など)

令和5年度 信州健康ゼロエネ住宅普及促進強化月間 における県下一斉現場見学会の実績

信州健康ゼロエネ住宅普及促進強化月間における県下一斉現場見学会の実績									
No	建築場所	見学会実施予定日		見学会担当者連絡先	外皮性能	UA値 (W/mK)	備考	見学会 実施日	来場者数 (人)
		構造(中間)	完成	所属					
1	千曲市		R5.10.12 ~R6.1.20	(株)山の瀧澤建設	推奨基準	0.28		R5.11.4~5	80
2	上田市		R5.10.28	美し信州(株)	推奨基準	0.25		R5.11.11~12	11
4	上松町		R5.10.29	勝家建築研究室	推奨基準	0.28		R5.10.29	24
5	長野市		R5.10.30	(株)美登利屋工務店	推奨基準	0.34		R5.11.3	12
6	長野市		R5.11.10~11 R5.11.24~25	(株)青木ハウジング	推奨基準	0.32		R5.11.10~11 R5.11.24~25	0
7	飯田市		R5.11.11	(株)OTEC天竜峡支店 設計部	推奨基準	0.31		R5.12.2~3	14
8	長野市		R5.11.11	坂田木材(株)	推奨基準	0.26		R5.11.11~12	12
9	小布施町		R5.11.11	(株)アグリトライ	推奨基準	0.25		R5.11.12	6
10	飯山市		R5.11.12	(有)松村建築設計事務所	最低基準	0.37		R5.11.12	10
11	長野市		R5.11.18	(株)Reborn	推奨基準	0.29		R5.11.3~4	16
12	中野市		R5.11.18	(株)村上建設 営業部	推奨基準	0.27		R5.11.18	24
13	安曇野市		R5.11.18	(株)アグリトライ	推奨基準	0.25		R5.11.19	12
14	木島平村		R5.11.19	(有)松村建築設計事務所	推奨基準	0.34		R5.11.23	3
15	長野市		R5.11.20~21	(株)青木ハウジング	推奨基準	0.27		R5.11.20~21	0
16	塩尻市		R5.11.25	(株)アグリトライ	推奨基準	0.28		R5.11.18	10
18	茅野市		R5.11.26	(株)フォレストコーポレーション松本支店	最低基準	0.39		R5.11.26	36
19	長野市		R5.11.25	山本建設(株)	先導基準	0.21		R5.11.3	16
20	長野市		R5.11.25	(株)アルプスピアホーム	最低基準	0.45		R5.11.11~12	12
21	信濃町		R5.11.25	(有)武田建設	先導基準	0.20		R5.12.2~3	0
22	長野市		R5.11.25	坂田木材(株)	推奨基準	0.26		R5.11.25~26	20
23	須坂市		R5.11.25	(株)Reborn	推奨基準	0.28		R5.11.25~26	17
24	茅野市		R5.11.25~26 R5.12.2~3	(有)森建築	推奨基準	0.23		R5.12.2	0
25	安曇野市		R5.11.25~27	(株)木族の家	推奨基準	0.33		R5.11.25~27	28
27	須坂市		R5.11.26	(株)青木ハウジング	推奨基準	0.34		R5.11.26	0
28	原村		R5.11.30	(株)フォレストコーポレーション松本支店	最低基準	0.38		R5.11.26	42
29	飯田市		R5.11.30	(株)OneMade一級建築士事務所	推奨基準	0.39		R5.11.11~12	3
30	富士見町		R5.12.3~9	(有)森建築	先導基準	0.20		R5.11.26	0
31	長野市		R5.12.9	(株)Reborn	先導基準	0.23		R5.12.9~10	36
33	長野市		R5.11~12	(株)アグリトライ	推奨基準	0.31	リノベーション	R5.11~12	0
34	須坂市		R5.12.8	(株)青木ハウジング	推奨基準	0.33	リノベーション	R5.12.8	0
35	松本市		常時	(株)フリースタイル	先導基準	0.25		常時	1
36	中川村		R5.11.19	(有)矢沢設計	最低基準	0.47		R5.11.19	2

信州健康ゼロエネ住宅

県産木材活用推進部会

県産木材の使用状況等に関するアンケート調査の結果

長野県 建設部 建築住宅課

■ アンケート期間

令和5年10月10日から令和5年11月22日まで

■ アンケート対象者

次の団体に所属する者（50音順）

信州の快適な住まいを考える会	長野県建築士会
信州木材認証製品センター	長野県建築士事務所協会
信州木造住宅協会	長野県工務店協会
新木造住宅技術研究協議会長野県支部	長野県木材協同組合連合会
長野県建設業協会	長野県優良住宅協会
長野県建設労働組合連合会	JIA長野県クラブ

■ 回答数

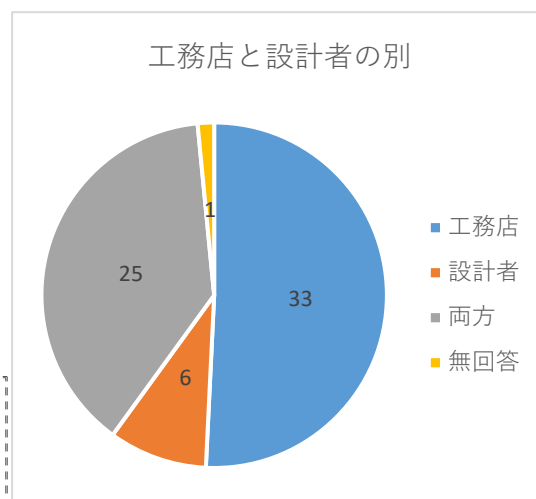
65

■ 回答者の属性

○工務店と設計者の別

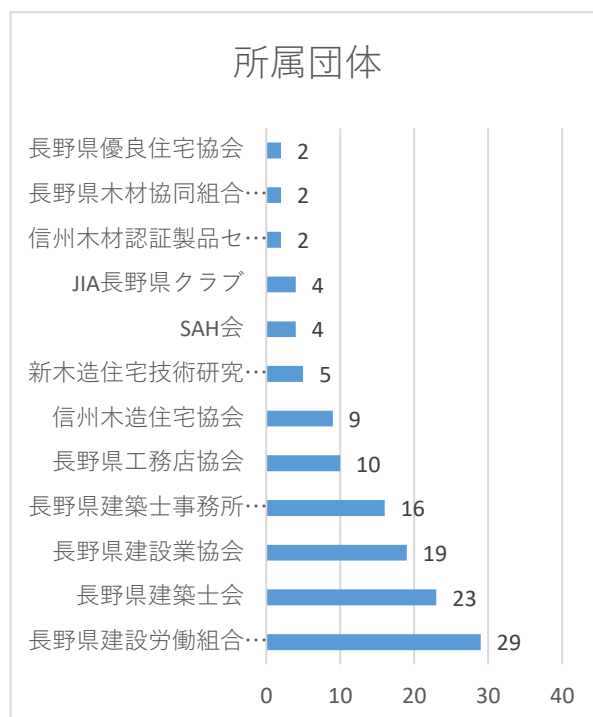
工務店 (A)	設計者 (B)	両方 (C)	無回答	計 (D)
33	6	25	1	65
(A+C) / D	(B+C) / D			
89%	48%			

回答者の約9割が工務店業を営む。
⇒工務店色の強い回答結果



○所属団体

信州の快適な住まいを考える会	4
信州木材認証製品センター	2
信州木造住宅協会	9
新木造住宅技術研究協議会長野県支部	5
長野県建設業協会	19
長野県建設労働組合連合会	29
長野県建築士会	23
長野県建築士事務所協会	16
長野県工務店協会	10
長野県木材協同組合連合会	2
長野県優良住宅協会	2
JIA長野県クラブ	4



問1 回答事業所の直近3年間（R2年度～R4年度）の住宅の施工（設計）状況

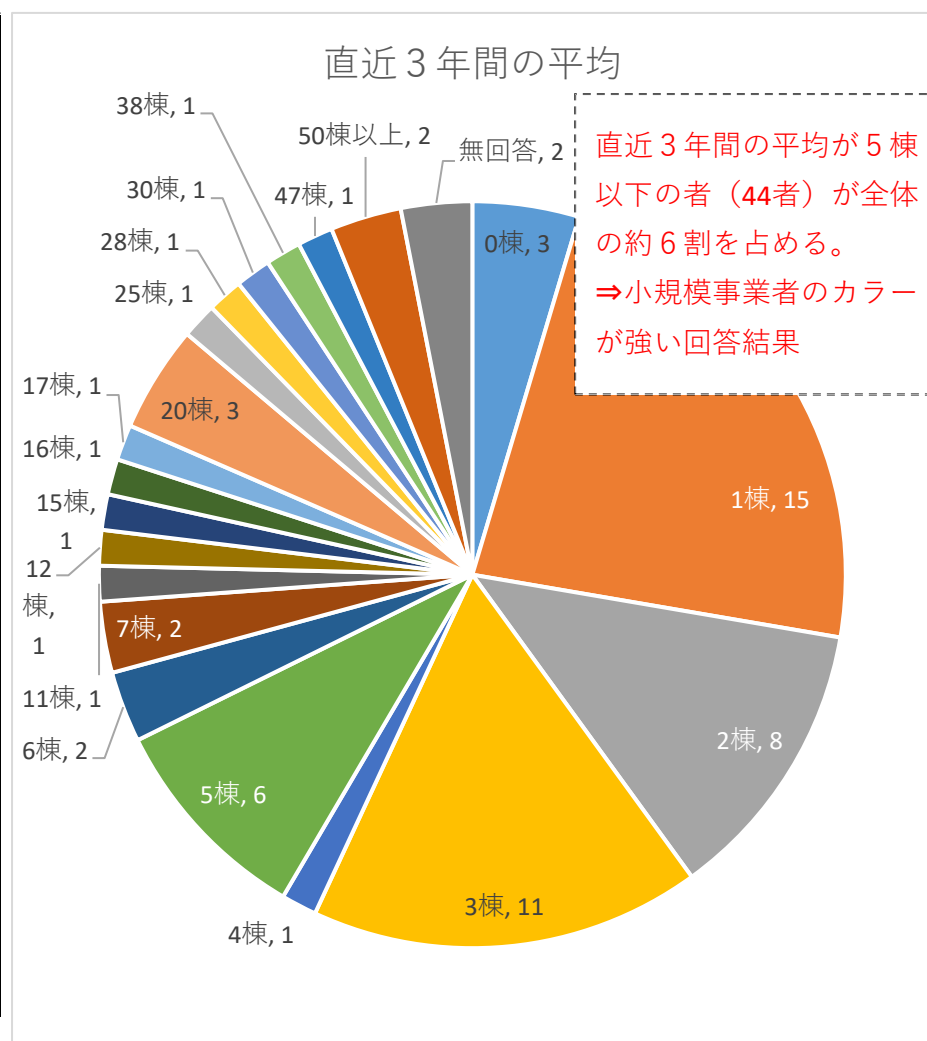
①-1 施工（設計）棟数の平均（無回答は除き、「50～」は「50」で計算）

R2年度 7.9 棟 R3年度 7.8 棟 R4年度 8.4 棟

①-2 直近3年間の平均

0棟	3
1棟	15
2棟	8
3棟	11
4棟	1
5棟	6
6棟	2
7棟	2
11棟	1
12棟	1
15棟	1
16棟	1
17棟	1
20棟	3
25棟	1
28棟	1
30棟	1
38棟	1
47棟	1
50棟以上	2
無回答	2

計 65



② 施工（設計）する住宅の主な構造

構造	回答数
W造（在来）	54
W造（枠組み）	5
S造（軽量S造含む）	1
RC造	1
その他	1
無回答	3
合計	65

・床面積1㎡あたりの平均木材使用量（県産材不問）

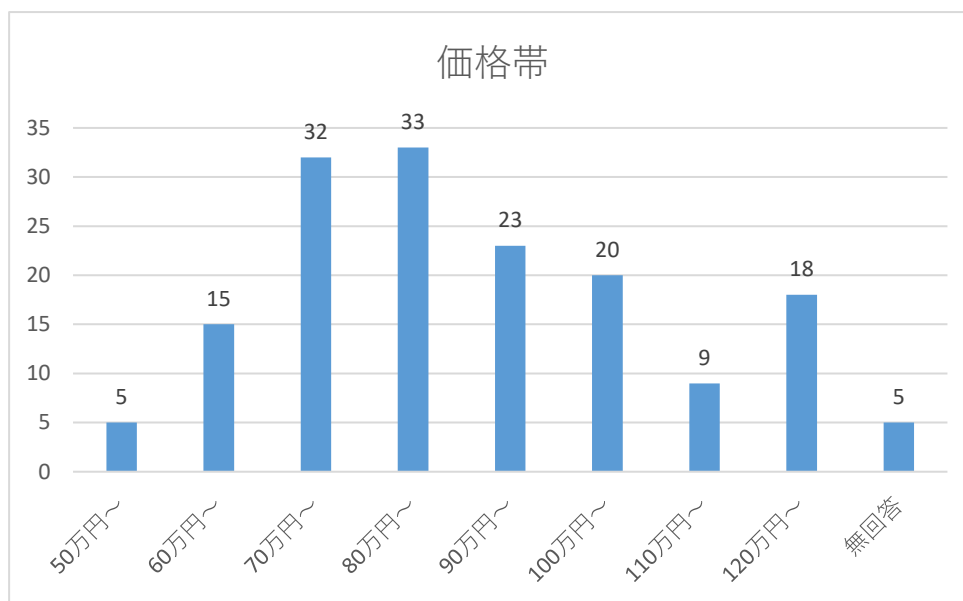
平均木材使用量	0.192
(最大)	0.250
	0.230
	0.210
	0.210
	0.200
	0.194
	0.180
	0.150
(最小)	0.100

(回答数9)

③ 直近3年間で施工（設計）したことのある住宅の価格帯（税込み坪単価）（複数回答可）

50万円～	60万円～	70万円～	80万円～	90万円～	100万円～	110万円～	120万円～
5	15	32	33	23	20	9	18

(無回答：5)

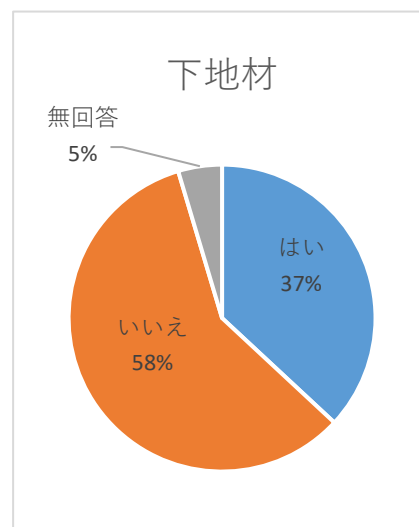
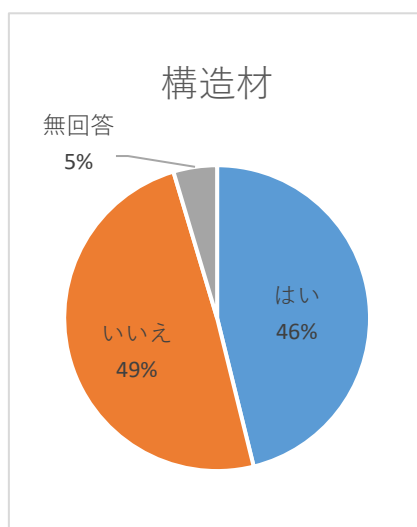
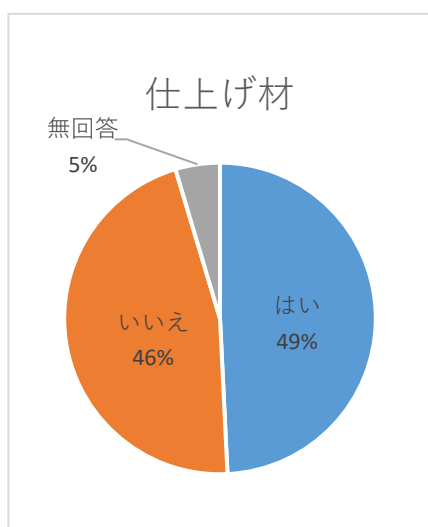


問2 県産材の使用の有無

(直近3年間の実績を目安に、少量でも使用している場合は「はい」を選択)

	仕上げ材	構造材	下地材
はい	32	30	24
いいえ	30	32	38
無回答	3	3	3
	65	65	65

県産材は仕上げ材に使われることが比較的多く、下地材ではあまり使われていない。



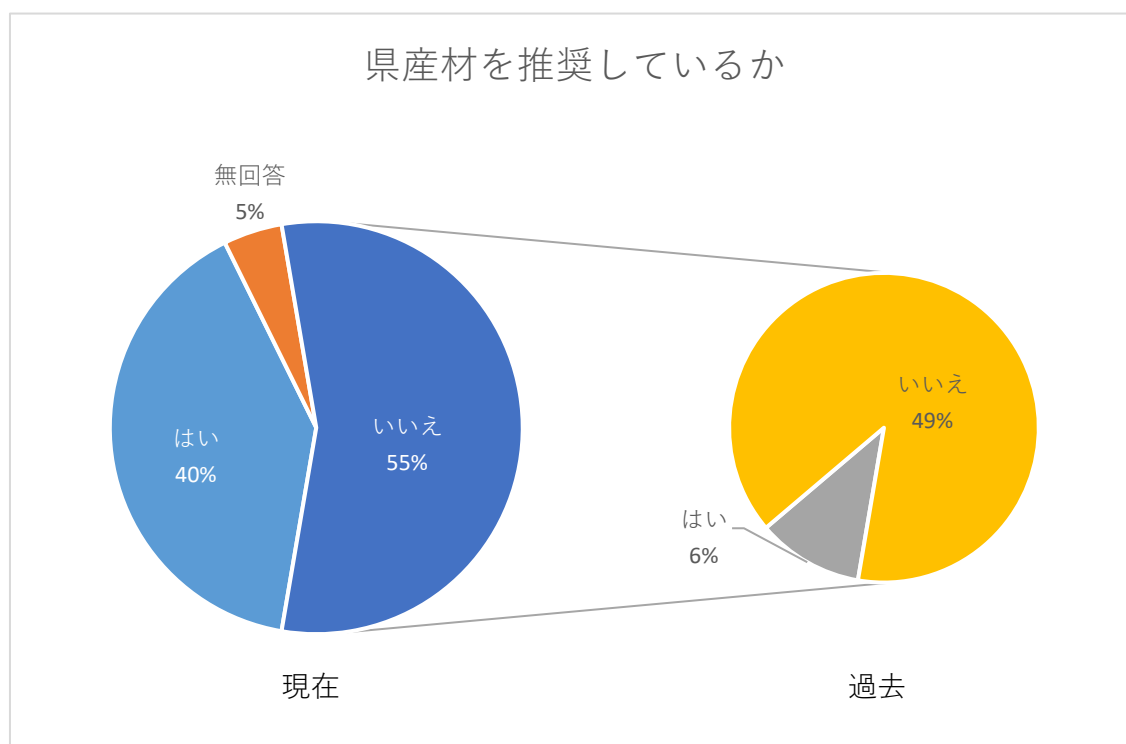
問3 施主に対する県産材使用の推奨状況について

①② 施主に対する県産材使用の推奨の有無（①現在、②過去）

【②過去は、①現在で「いいえ」（現在推奨無）と回答した場合のみ回答】

県産材を推奨しているか

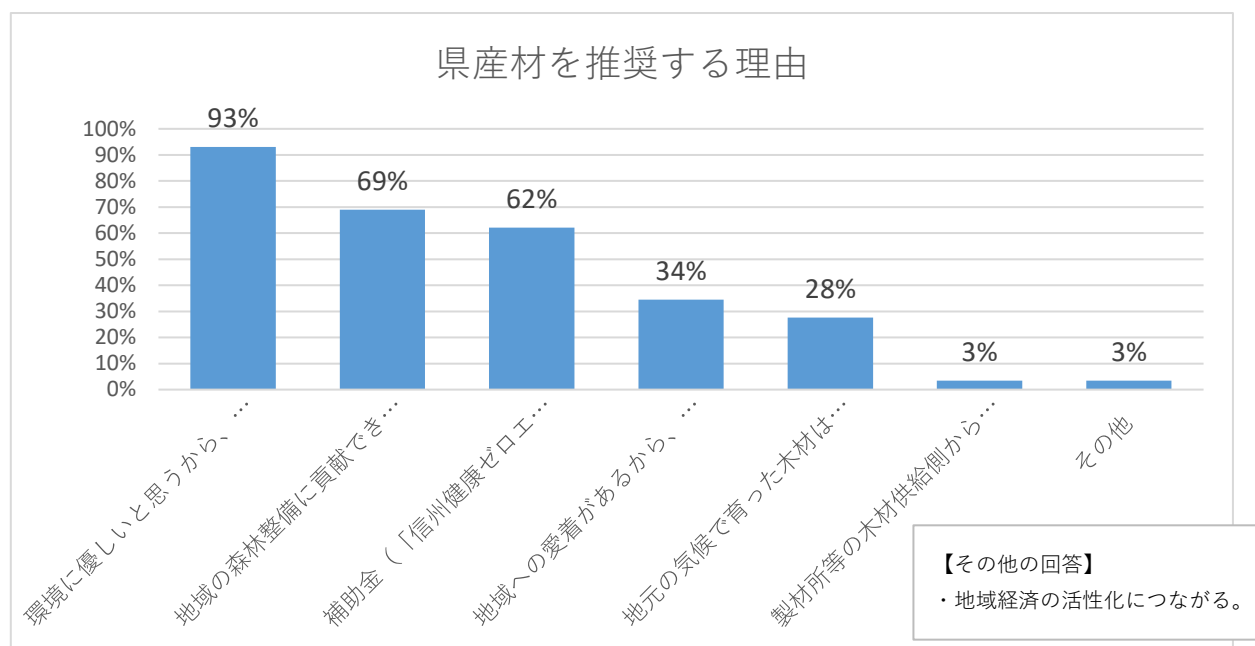
	①現在	②過去
はい	26	4
いいえ	36	32
無回答	3	0
	65	36



③ 【問3①または②で「はい」（推奨有）と回答した場合のみ回答】

県産材を推奨する理由（n=①26+②4-無回答1=29）

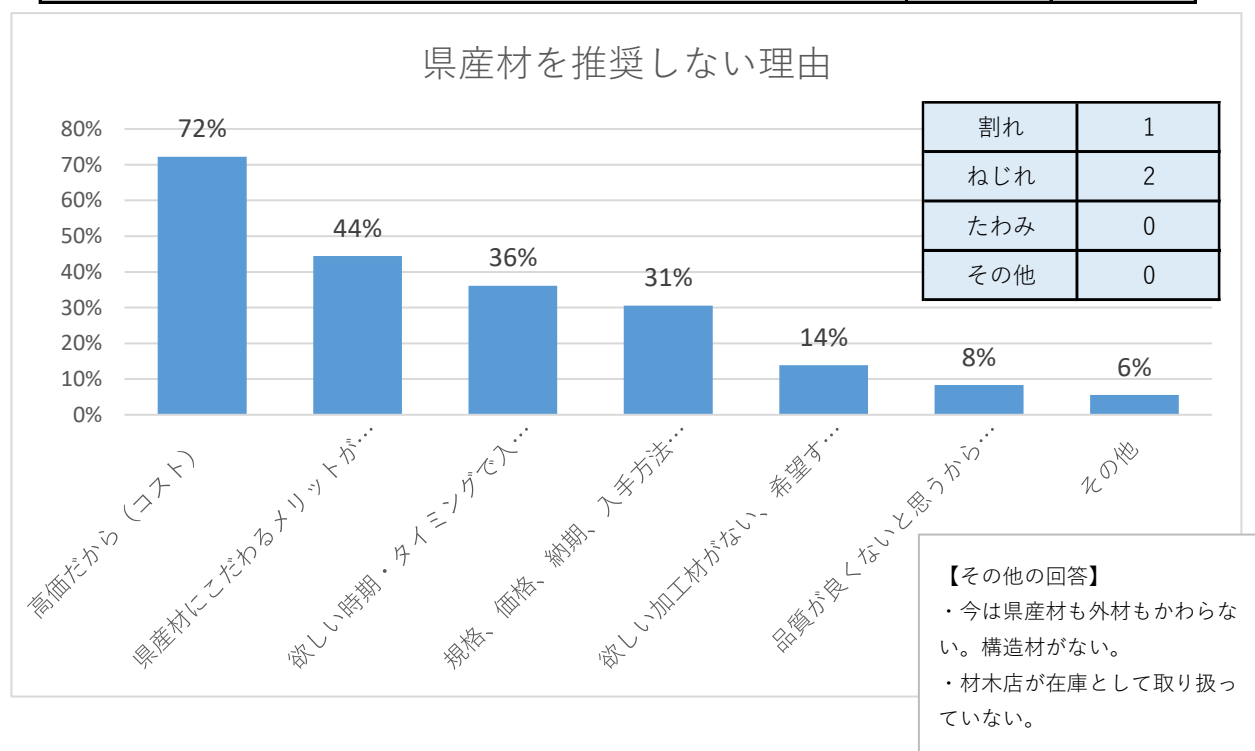
県産材を推奨する理由（複数回答可）	選択率	回答数
環境に優しいと思うから、地産地消に貢献できると思うから	93%	27
地域の森林整備に貢献できると思うから	69%	20
補助金（「信州健康ゼロエネ住宅助成金」に限らない）が活用できるから	62%	18
地域への愛着があるから、ブランド力があると思うから	34%	10
地元の気候で育った木材は長持ちすると思うから	28%	8
製材所等の木材供給側から勧められるから	3%	1
その他	3%	1



④ 【問3①または②で「いいえ」（推奨無）と回答した場合のみ回答】

県産材を推奨しない理由（n=36）

県産材を推奨しない理由（複数回答可）	選択率	回答数
高価だから（コスト）	72%	26
県産材にこだわるメリットがわからないから	44%	16
欲しい時期・タイミングで入手することができないから（時間）	36%	13
規格、価格、納期、入手方法等の情報わからないから（情報不足）	31%	11
欲しい加工材がない、希望する施工ができないから（汎用性）	14%	5
品質が良くないと思うから（品質）	8%	3
その他	6%	2



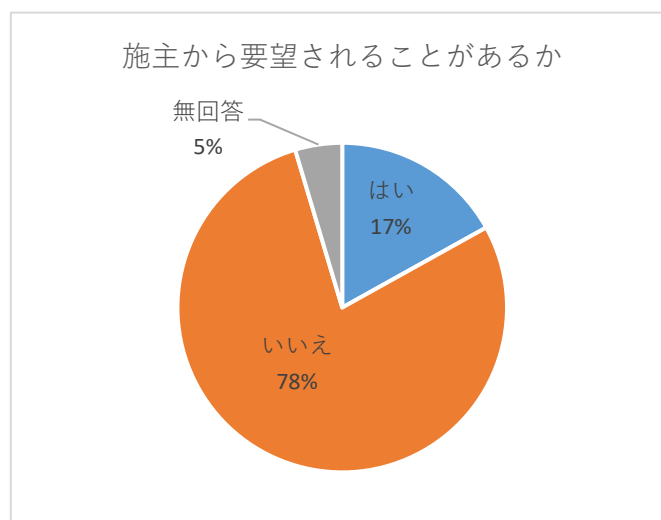
問4 施主からの県産材使用の要望状況について

① 施主からの率直的な県産材使用要望の有無

施主から要望されることがあるか

	回答数
はい	11
いいえ	51
無回答	3

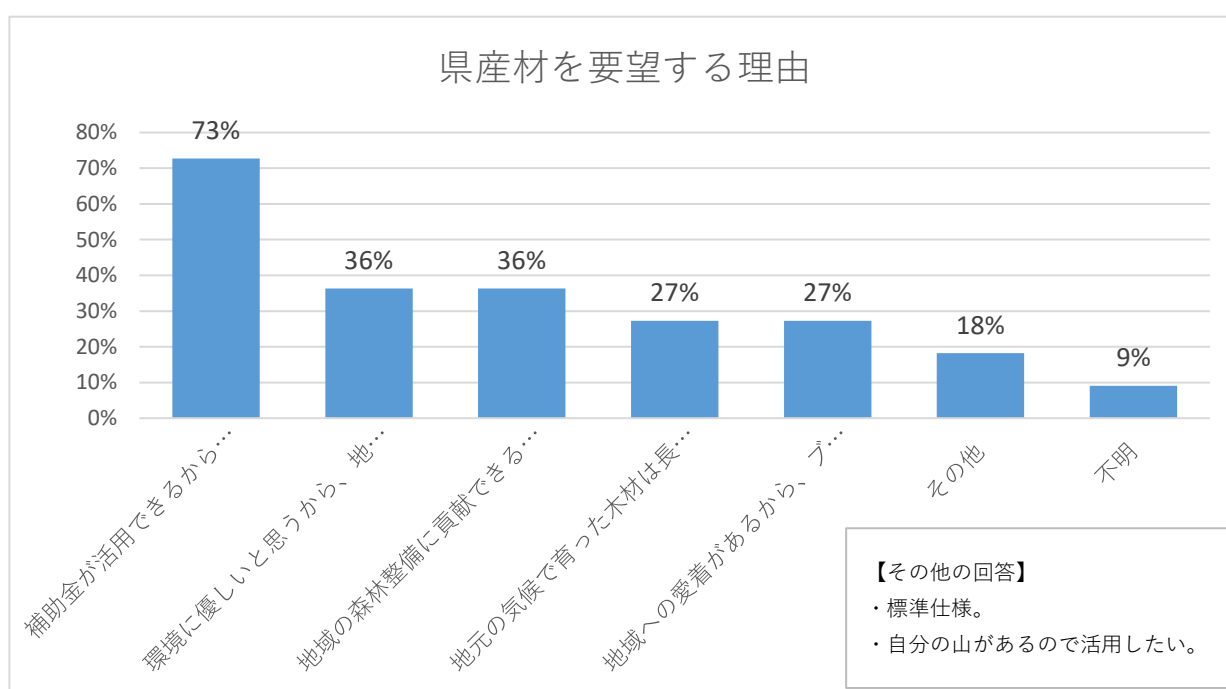
65



② 【問4①で「はい」（要望有）と回答した場合のみ回答】

施主が率直的に県産材の使用を要望する理由（n=11）

県産材を要望する理由（複数回答可）	選択率	回答数
補助金が活用できるから（「信州健康ゼロエネ住宅助成金」に限らない）	73%	8
環境に優しいと思うから、地産地消に貢献できると思うから	36%	4
地域の森林整備に貢献できると思うから	36%	4
地元の気候で育った木材は長持ちすると思うから	27%	3
地域への愛着があるから、ブランド力があると思うから	27%	3
その他	18%	2
不明	9%	1



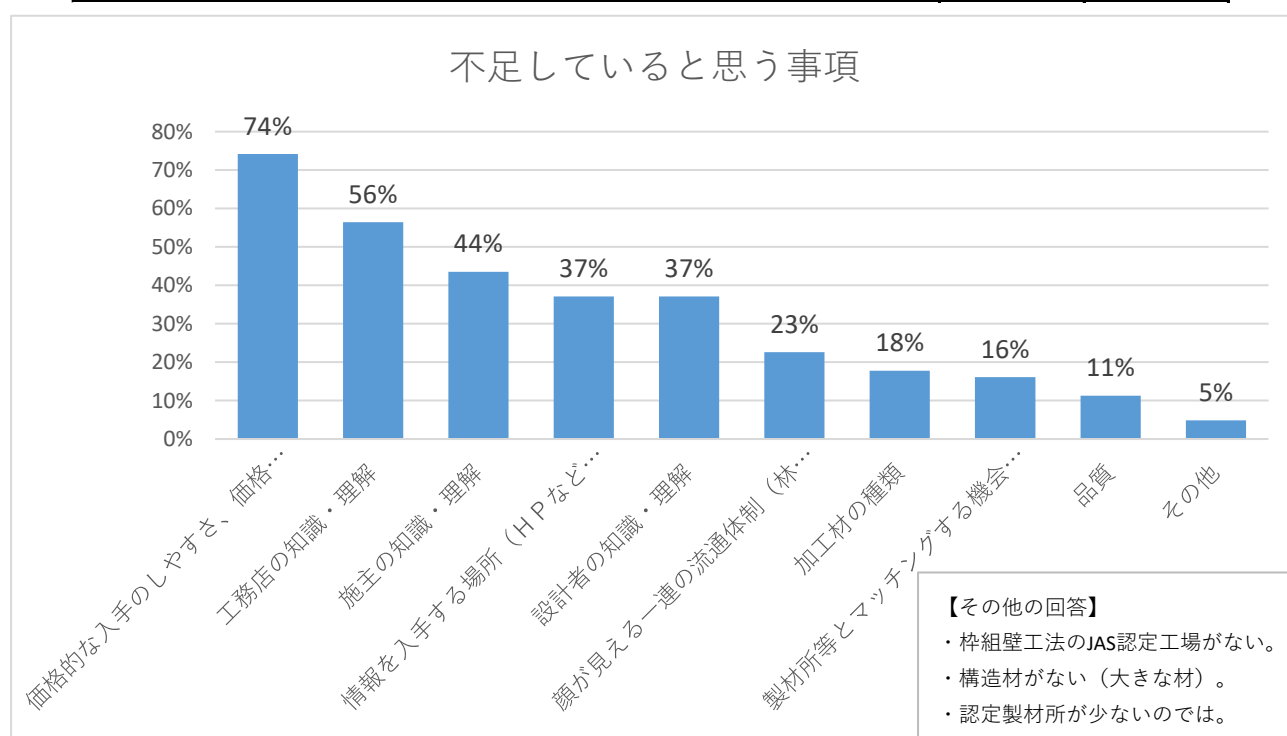
- ③ 【問3①または②で「はい」（推奨有）と回答し、かつ、施主から断られたことがある場合のみ回答】
 施主が県産材の使用を断る理由

県産材の使用を断る理由（複数回答可）	回答数 (n=11)	右のうち、 推奨をやめ た者の選択 (n=3)
高価だから、県産材よりも他の設備・性能にお金をかけたいから（コスト）	9	2
県産材を使うことにこだわりがないから	7	3
引き渡し時期に影響が及ぶから（時間）	2	1
その他	0	0
不明	0	0

問5 事業所の意向等について

- ① 県産材利用促進に不足していると思う事項（n=62）

不足していると思う事項	選択率	回答数
価格的な入手のしやすさ、価格に対する補助	74%	46
県産材を使うメリット・必要性に関する工務店の知識・理解	56%	35
県産材を使うメリット・必要性に関する施主の知識・理解	44%	27
規格、価格、納期等の情報を入手する場所（HPなども含む）	37%	23
県産材を使うメリット・必要性に関する設計者の知識・理解	37%	23
顔が見える一連の流通体制（林業者－製材所－工務店・設計者）	23%	14
加工材の種類	18%	11
製材所等とマッチングする機会（商談会等）	16%	10
品質	11%	7
その他	5%	3



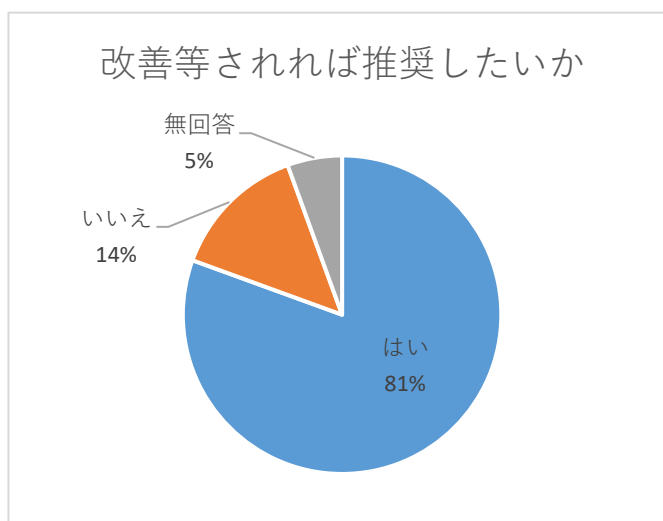
② 【問3①で「いいえ」（推奨無）と回答した場合のみ回答】

問5①で選択した事項が改善等された場合の施主への県産材推奨意欲

改善等されれば推奨したいか

	回答数
はい	29
いいえ	5
無回答	2

36



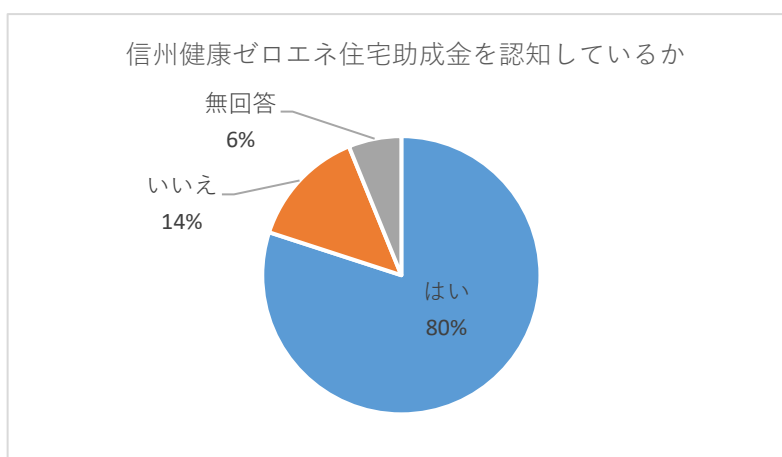
問6 事業所の県補助金制度（「信州健康ゼロエネ住宅助成金」に限る）の認知等について

① 県補助金制度（金額、要件）の認知

信州健康ゼロエネ住宅助成金を認知しているか

	回答数
はい	52
いいえ	9
無回答	4

65

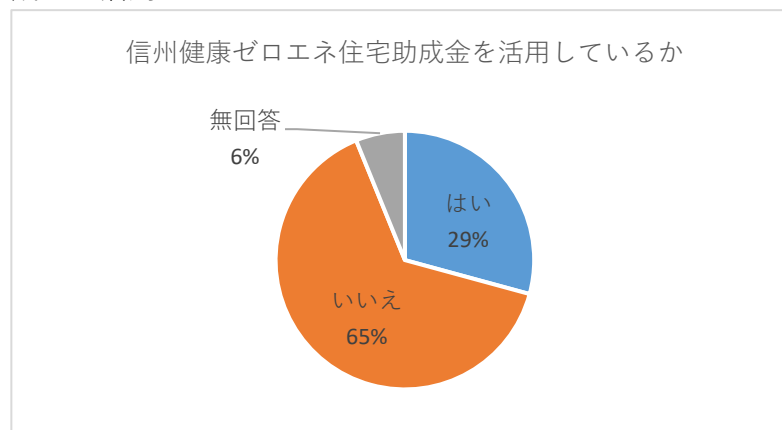


② 県補助金制度の活用歴の有無（直近3年間）

信州健康ゼロエネ住宅助成金を活用しているか

	回答数
はい	19
いいえ	42
無回答	4

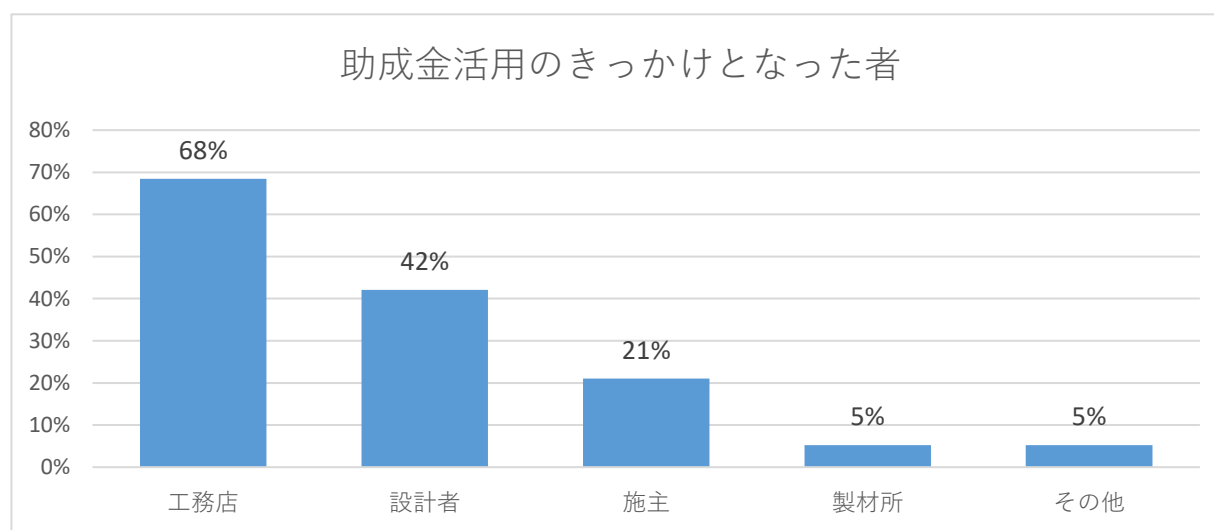
65



③ 【問6②で「はい」（活用歴有）と回答した場合のみ回答】

活用のきっかけとなった者（誰が補助金活用を言い出したか）（n=19）

助成金活用のきっかけとなった者（複数回答可）	選択率	回答数
工務店	68%	13
設計者	42%	8
施主	21%	4
製材所	5%	1
その他	5%	1



問7 県産材活用への想いや、意見・要望等（自由記載）

ただでさえ価格が高いのに物価高でとても使えません。
やはりコストではないかと思う。
どんどん使いたいが、値段が高くて躊躇してしまいます。
県産材の利用は進めていきたいですが、納入ルートが限られており入手自体が難しい為、納入ルートが確保され安定した供給が一定の金額でされる状態にならないと、積極的利用は難しいと思われます。
県産材認定工場が少なく、グリーン材の製材のみ、工場敷地を広げたにもかかわらず、チッチ加工等製材所があるのに近くに認定工場がなく不便、認定工場を増やす補助があれば。
材木店が在庫してくれるようになってほしい。
県産材の使用は川上の人達のつごうが多い
構造材等の内部割れを減らす乾燥技術の向上が望ましい。
構造材には使っていますが、割れが気になるので仕上げ材にはあまり使いたくないです。
地産地消 SDGs
建築コスト全体が上がっている中で、県産材活用の補助金の枠の拡充及び活用し易い仕組みになれば地産地消の県産材を利用できると思います。

KD材と指定されることが多いので価格面において使用しづらい。ADも認めてほしい。

信州木材認定を外したらどうか？ 認定品外でも県産材はありコストも安い

県産材利用のみの助成があれば使いやすいので、普及促進と認知度UPに繋がると思います。

徐々に多くの要件を盛り込み過ぎで、現在のゼロエネ助成は使いづらい。

申請手続きに時間がかかる。手続き手間を設計費に反映できない。

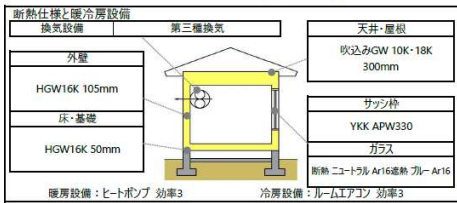
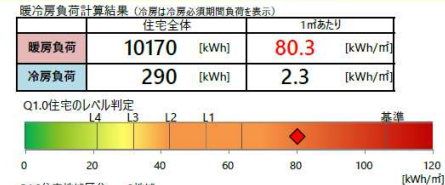
信州健康ゼロエネ住宅

指針住宅研究部会

■ 暖冷房エネルギー・光熱費 シミュレーション結果【2地域 軽井沢町】

● 2地域（軽井沢町） 省エネ基準（UA=0.46）仕様

Ua0.46モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（2地域 軽井沢） Serial No.0583



Q1.0住宅地域区分 3地域

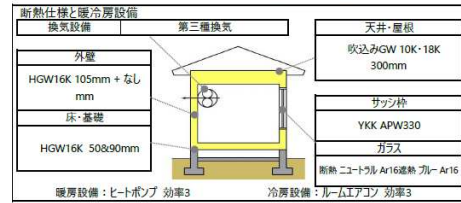
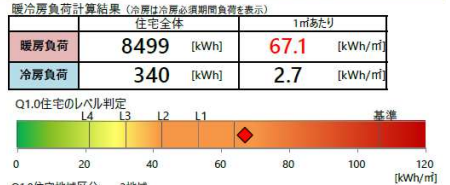
省エネ基準住宅(1F) に対して	この住宅は
省エネ基準	75.5%

省エネ基準レベル



● 2地域（軽井沢町） 最低基準（UA=0.40）仕様

2地域-Ua0.40モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（2地域 軽井沢） Serial No.0583



Q1.0住宅地域区分 3地域

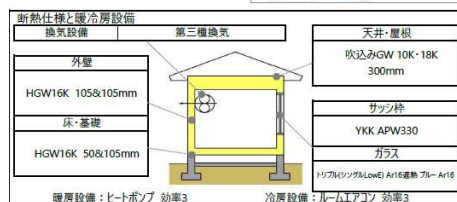
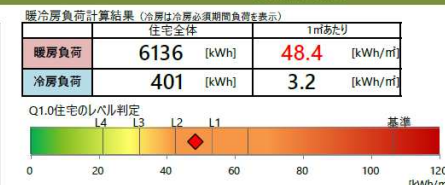
省エネ基準住宅(1F) に対して	この住宅は
省エネ基準	63.1%

省エネ基準レベル



● 2地域（軽井沢町） 推奨基準（UA=0.28）仕様

2地域-Ua0.28モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（2地域 軽井沢） Serial No.0583



Q1.0住宅地域区分 3地域

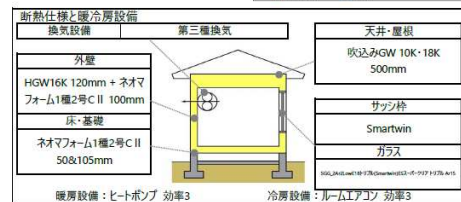
省エネ基準住宅(1F) に対して	この住宅は
省エネ基準	45.6%

Q1.0住宅Level-1



● 2地域（軽井沢町） 先導基準（UA=0.20）仕様

2地域-Ua0.20モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（2地域 軽井沢） Serial No.0583



Q1.0住宅地域区分 3地域

省エネ基準住宅(1F) に対して	この住宅は
省エネ基準	32.1%

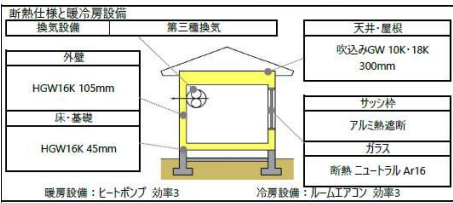
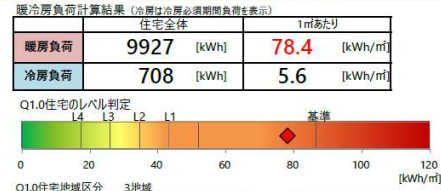
Q1.0住宅Level-2



■ 暖冷房エネルギー・光熱費 シミュレーション結果【3地域 佐久市】

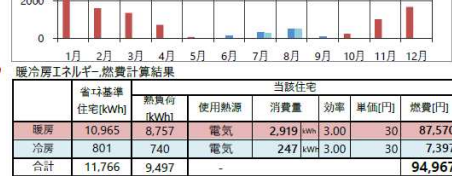
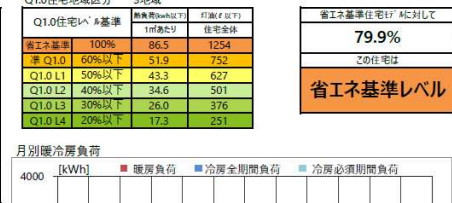
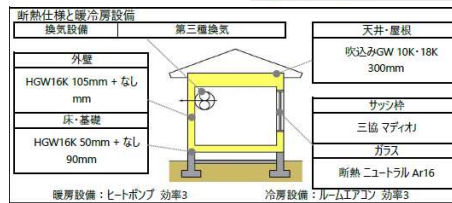
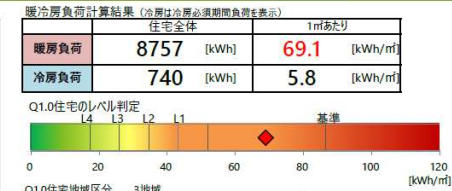
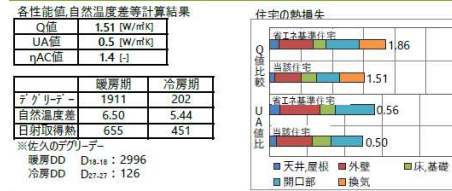
● 3地域（佐久市）省エネ基準（UA=0.56）仕様

Ua0.56モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（3地域 佐久）



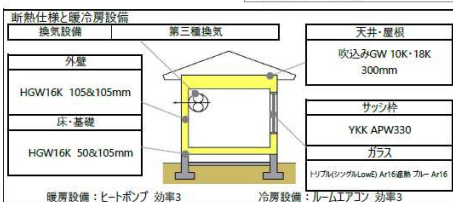
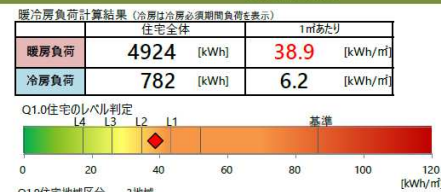
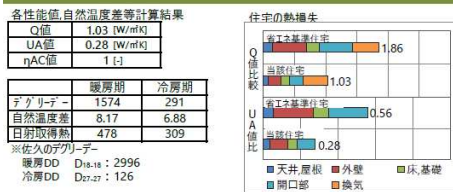
● 3地域（佐久市）最低基準（UA=0.50）仕様

3地域-Ua0.50モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（3地域 佐久）



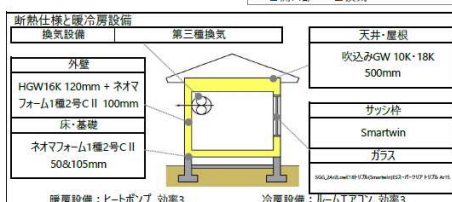
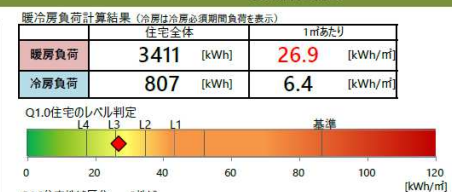
● 3地域（佐久市）推奨基準（UA=0.28）仕様

3地域-Ua0.28モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（3地域 佐久）



● 3地域（佐久市）先導基準（UA=0.20）仕様

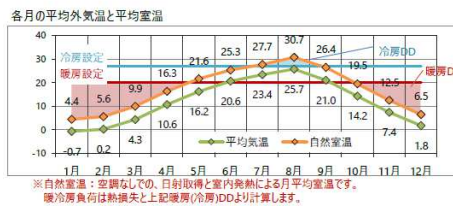
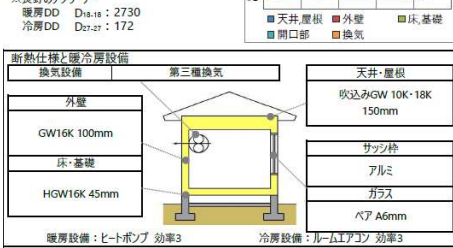
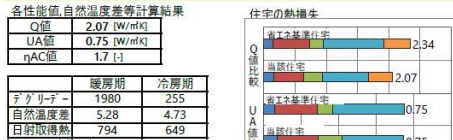
3地域-Ua0.20モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（3地域 佐久）



■暖冷房エネルギー・光熱費 シミュレーション結果【4地域 長野市】

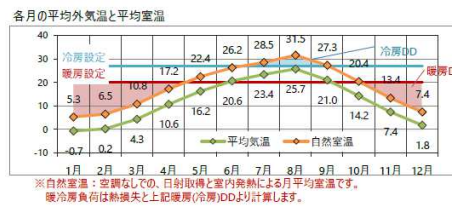
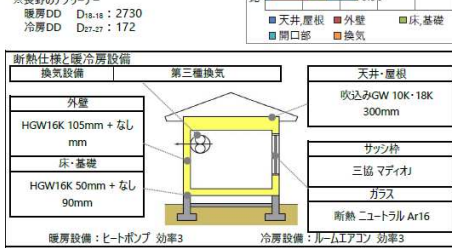
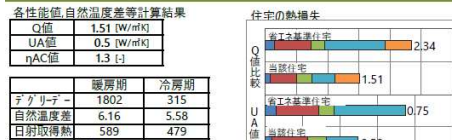
● 4地域（長野市） 省エネ基準（UA=0.75）仕様

Ua0.75モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（4地域 長野）



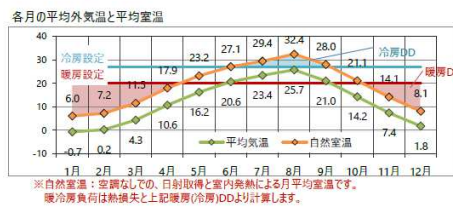
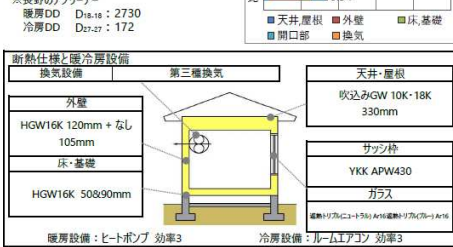
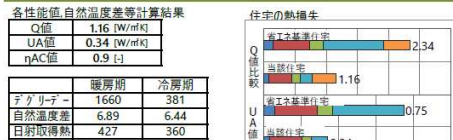
● 4地域（長野市） 最低基準（UA=0.50）仕様

Ua0.50モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（4地域 長野）



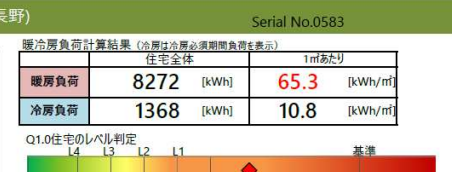
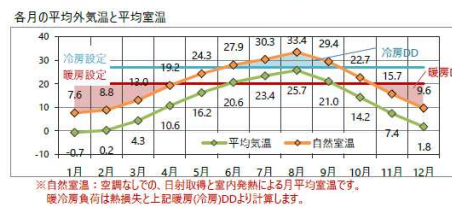
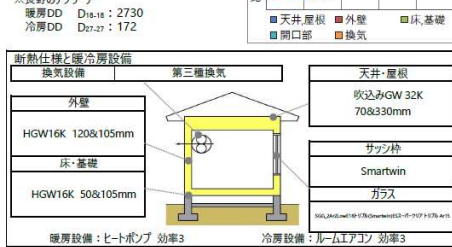
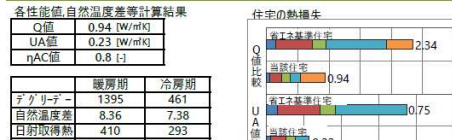
● 4地域（長野市） 推奨基準（UA=0.34）仕様

Ua0.34モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（4地域 長野）



● 4地域（長野市） 先導基準（UA=0.23）仕様

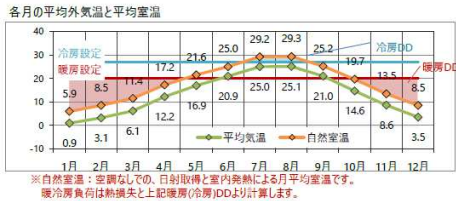
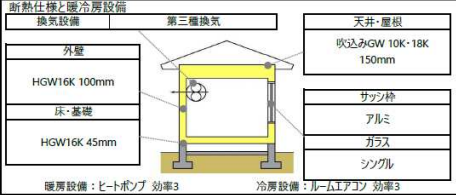
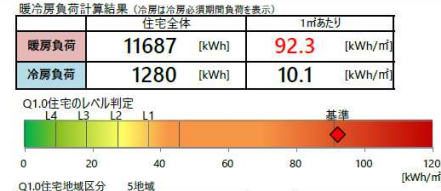
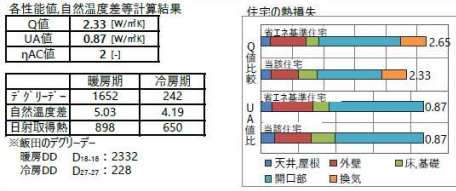
Ua0.23モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（4地域 長野）



■暖冷房エネルギー・光熱費 シミュレーション結果【5地域 飯田市】

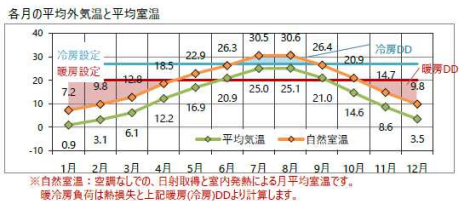
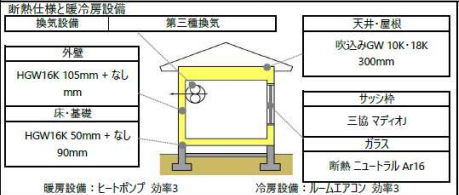
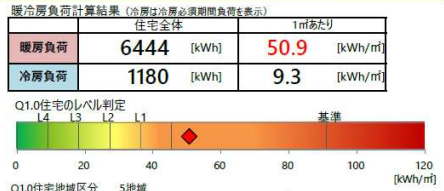
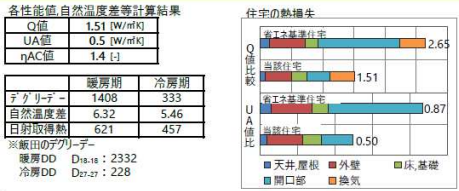
●5地域（飯田市）省エネ基準（UA=0.87）仕様

Ua0.87モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（5地域 飯田）



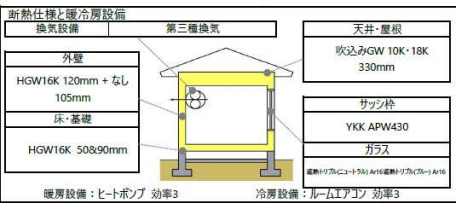
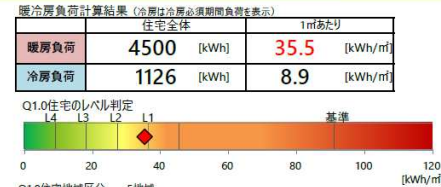
●5地域（飯田市）最低基準（UA=0.50）仕様

5地域-Ua0.50モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（5地域 飯田）



●5地域（飯田市）推奨基準（UA=0.34）仕様

5地域-Ua0.34モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（5地域 飯田）



●5地域（飯田市）先導基準（UA=0.23）仕様

5地域-Ua0.23モデル様邸 性能計算結果（暖冷房エネルギー）（5地域 飯田）

